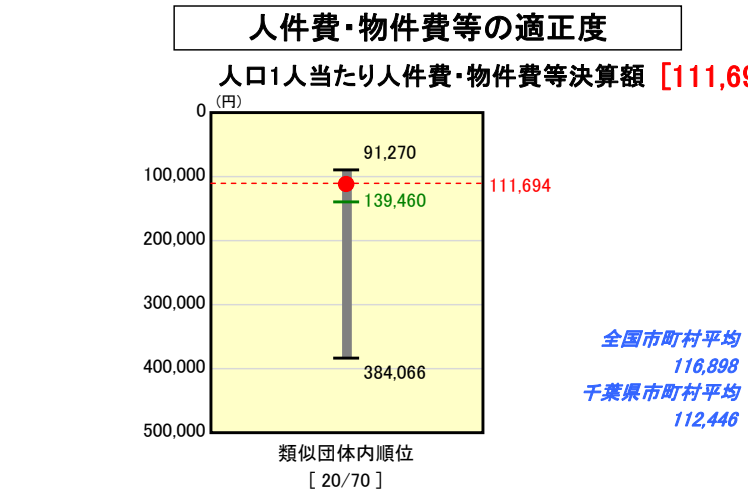
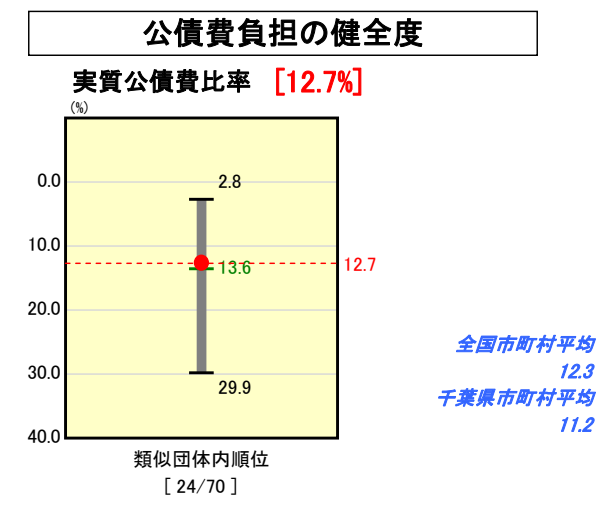
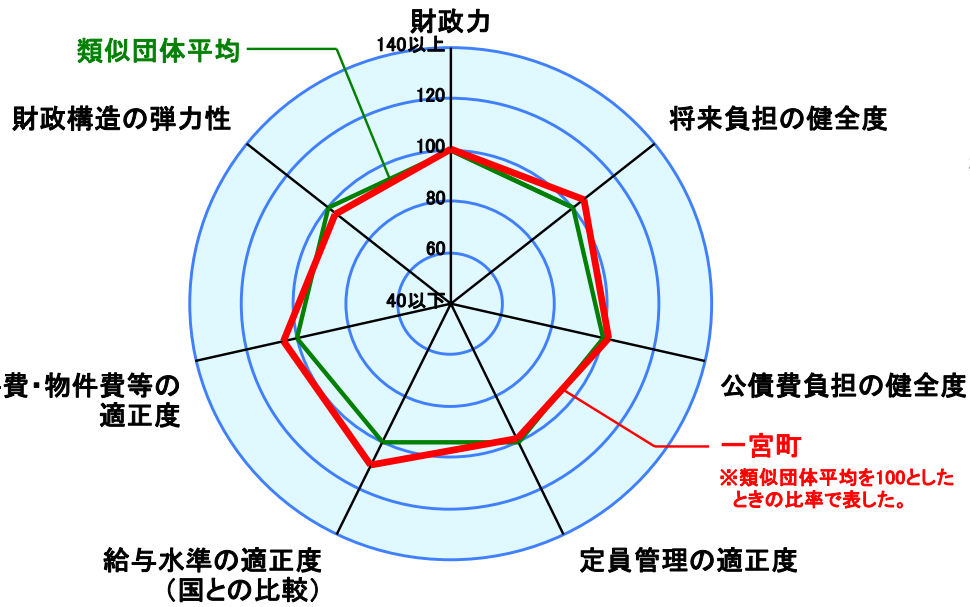
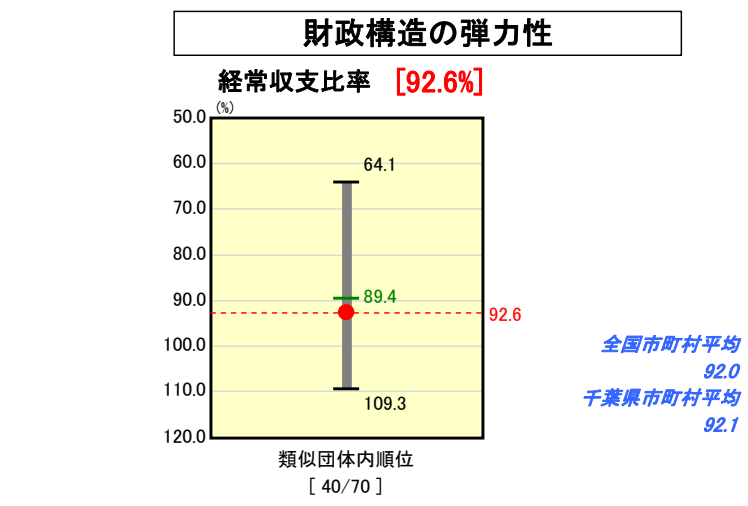
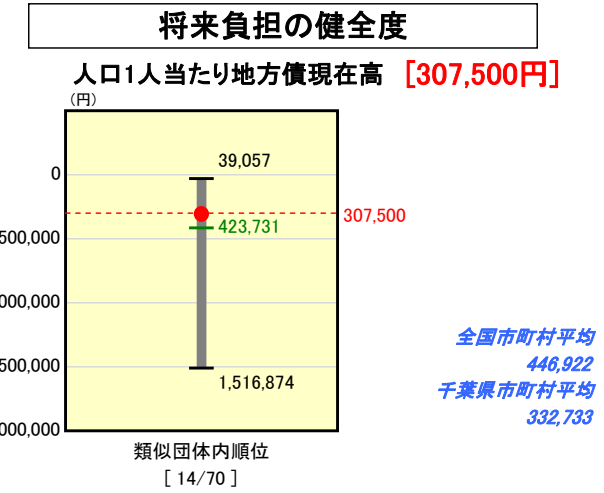
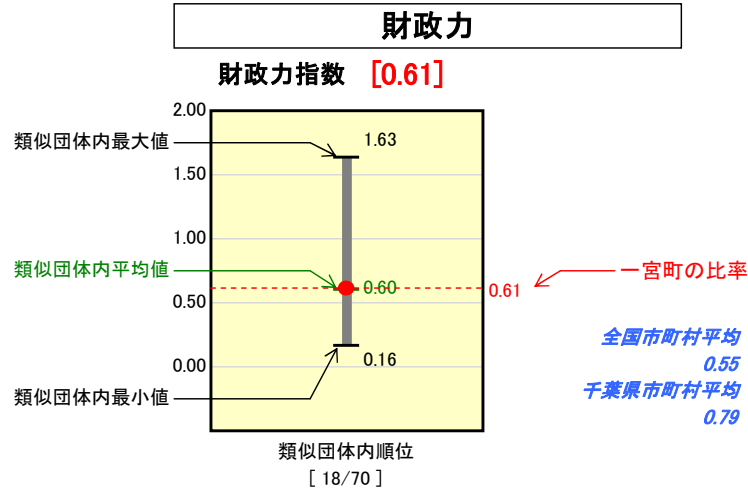


# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 千葉県 一宮町

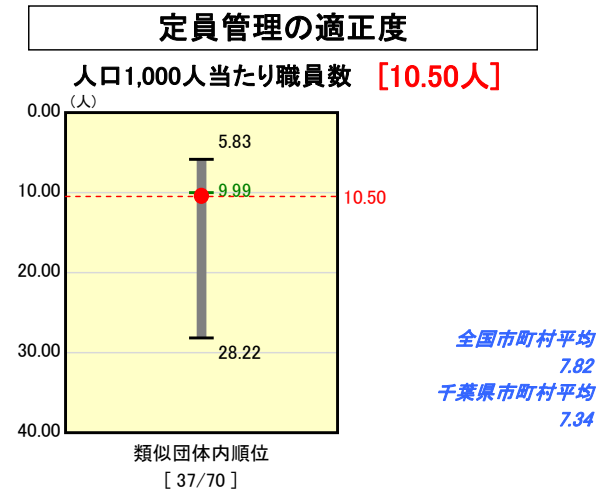
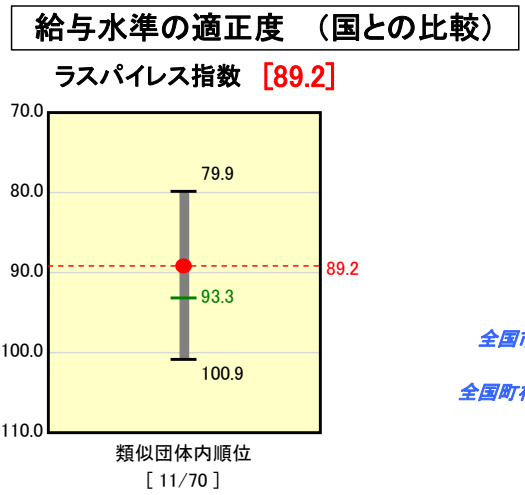
人口	12,282	人(H20.3.31現在)
面積	23.02	km <sup>2</sup>
歳入総額	3,518,259	千円
歳出総額	3,355,954	千円
実質収支	162,305	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

※ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

<財政力指数>  
類似団体の平均値を上回り、前年より0.1ポイント上昇しました。歳入面では決算構成比39.7%と町の根幹をなす税の徴収強化に取り組むとともに、歳出面では徹底した事務事業の見直しに取り組み、より一層の財政健全化に努めます。

<経常収支比率>  
前年と比較すると5.0ポイント上昇の92.6%となり財政の硬直化が進み、類似団体の平均値より高い値を示しています。これは分子要素(扶助費、公債費など)の増加に加え、分母要素の減少によるものであり、今後は、経常経費の見直し・節減などに一層取り組み、改善に努めます。

<実質公債比率>  
前年より1.6%減少し、類似団体の平均値と比べても0.9%低い状況です。今後も償還計画などを十分に検討し、計画的な事業計画により、適切な地方債管理に努めます。

<人口1人当たり地方債残高>  
現在のところ類似団体の平均値を下回っているが、今後、教育施設や庁舎の建替えなどの新規地方債の発行も予想されるため、他事業の執行による新規地方債の発行に十分注意を払い、適切な地方債管理に努めます。

<ラスパイレス指数>  
類似団体の平均値や全国平均値を大きく下回り、千葉県内でも最低水準にあります。

<人口1,000人当たり職員数>  
退職に伴う新規職員の採用を抑えるなど改善に努めていますが、類似団体の平均値を上回っているため、今後も定員管理の適正化に努めます。

<人口1人当たり人件費・物件費等決算額>  
前年に引き続き、退職に伴う新規職員の採用を抑えることなどにより、類似団体の平均値を下回っています。今後も、この水準が維持出来るよう努めます。